



## 第一礼拝次第

説教：渡真利彦文牧師

<巻頭言>

「あと一步！」

牧師 渡真利彦文

前奏		会衆
頌栄	540	〃
主の祈り		〃
プレイズ	「どんな時でも」 「あなたは」	〃
聖書朗読	ルカ22:54~62	司会
祈禱	(新約聖書p156)	
特別賛美	Migiwa	
賛美	新生131	会衆
説教	「主の言葉を思い出す」	牧師
祈禱		
賛美	243	会衆
スペシャル	「感謝と按手」	
献金		
報告		司会
頌栄	新生672b	会衆
祝禱		牧師



## 第二礼拝次第

説教：イトリアン・アルセ師

司会：エゼキエル・アルセ兄

*Come and see. Let's praise the Lord.*



## ファミリー礼拝

説教：渡真利千佳子姉

聖書：マルコ15:33-47

メッセージ「十字架のもとで」

イエス様が捕えられたとき、弟子ペテロは「遠く離れて従った」(ルカ22:54)のです。あれほど熱心にイエス様に従っていたペテロも、いざという時に不覚にもイエス様との距離が離れてしまったのです。「遠く」からついて行ったのは、もしもイエス様の近くに行ったら自分も捕えられるかもしれないと思ったからです。不安と焦燥にかられながら顔を見られないように小さくなって、ついて行ったに違いありません。それは、自分の身を守ろうということから、イエス様との距離をもってついて行ったのです。

私たちの中にも、自分の身を守るために、イエス様と常に距離をもってついて行く人がいるならば、ペテロと同じように回りを恐れ、イエス様を見失うことでしょう。

「神に近づきなさい」(ヤコブ4:8)とは、礼拝に出ることもそうですし、聖書を読むこともそうです。毎日聖書を読むというのは、忙しかったり疲れたりする中で大変なことだと思いますが、これは神さまに近づく道なのです。また祈ること、兄弟姉妹と交わること、奉仕すること、十分の一献金をささげること、いろいろ神に近づく道はありますが、自分を捨ててイエス様に近づいてみましょう。霊的甘えん坊から脱出して、一步踏み出しましょう。

あと一步、そして、あと一步！